きょうされん福島支部

TOMOだより

2017.11.20　第26号

きょうされん福島支部事務局
〈共働作業所にんじん舎かたひら農場内〉
〒963-0211　郡山市片平町字中町１３-７
TEL:024-955-6476 FAX:024-955-6477

利用者部会立ち上げ会　今回は『準備会』として

今年度の「つながり学びパワーアップする研修会」は、利用者部会立上げる研修会として、芋煮会で楽しみながら、利用者部会立上げる目的で11月28日に行いました。

利用者部会は、利用者が普段困っていることなどを、きょうされんの運動のエンジンにすること、言わば、『私たちのことを私たちぬきに決めないで！』を実現するための大切な部会として、位置づけなければならないという、大きな意味合いを持っています。

しかし、10月という最も行事が多い時期に設定してしまったせいで、利用者が参加できた事業所が、２／41事業所と、とても大切なことを決めるためには、必要なみんなの声が聞けないと判断し、『準備会』としての開催となりました。

参加してくれた利用者７名、職員９名に。「きょうされんって知ってますか?」「利用者部会は必要かですか？」「もし、利用者部会が出来たらどんなことをしたいですか？」「でもどうしてなかなか集まれないのでしょうか?」という話を、みんなが話をしながら利用者部会を考えました。

利用者の意見としては、「他の事業所の仲間と交流をしたい」また、「国会請願活動などを通して、人生が変わった」などの意見も飛び出しました。

「なぜなかなか集まれないか」ということについては

事業所の活動として職員も、利用者さんも出勤で参加しているところや利用者さんも職員さんも、行きたい行ってみたらという人たちで休みの時に来ているところや色々ありました。みんなで集まるのに距離が遠くて時間や人手がかかることや、忙しくてなかなか時間がとれないこと、土曜日に出勤することが多くなる負担などかだされました。

これからも、考え、解決していく大きな課題はありますが、利用者部会は必要だよ。

みんなの利用者部会をつくろう。ということをみんなで確かめました。

利用者部会をつくることは、今年の支部総会でみんなで決めたので、今後、利用者部会準備会として活動し、来年度の総会で改めて利用者部会の決まりや約束、お世話してくれる役員、会の名前を、みんなで決め、正式にスタートさせることとなりました。

参加したみんなさんから、利用者部会のことを色々聞けていい会になったと思います。

参加したみなさん、お疲れさまでした。

みんなの力を集めて一歩一歩前に進んでいこう
～ 南相馬障がい福祉課との懇談会 ～

南相馬市の利用者実態調査や障害福祉サービス利用者実態調査の結果を改めて、見つめたとき、この現状を多くの関係者と共有し、関係するみんなの力を集めて、一歩でも前に進んで行けたらと、南相馬の会員事業所が10月13日南相馬市に「南相馬に暮らす障がいのある人たちの安心で安全なそして豊かな暮らしを―南相馬の未来をつくる要望書」を提出、現状の共有のために、南相馬市との懇談会を10月26日開きました。

検討チームの中心になって今回の要望、懇談を進めてきたぴーなっつ郡さんから報告をいただきました。

デイさぽーとぴーなっつ　郡 信子

きょうされん加盟の日中事業所の連名（福島支部のお名前も頂きました）で、１０月１３日に南相馬市長宛に「要望書」を提出いたしました。当日は、副市長に対応いただき、福祉計画に入れる、改善の必要なところはすぐ手掛けるとの力強い言葉を頂きました。

東日本大震災後、JDF、きょうされんの方々に物資支援から始まり、現場支援、職員定着・育成のための職種ごとの勉強会等ご支援を頂きながら、職員一人ひとりが今ある南相馬市の現実に向き合ってきました。困難や課題、悩み

きょうされん福島支部ＨＰ 新着情報

福島は、これからも「つたえ、つなぎ、はじめ」ます

2017.11.16 南相馬市との懇談会開催される
2017.11.1　「利用者部会立ちあげの研修会」報告
2017.9.13　要望聴取会報告
2017.7.10　震災から６年４か月　東京地裁初公判

ホームページをぜひ、ごらん下さい。

きょうされん福島支部　検索